

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第2回中央地区まちづくり会議				
事務局 (担当課)		中央区役所 地域振興課 本庁地域まちづくりセンター 電話042-707-7049(直通)				
開催日時		令和2年10月14日(水) 19時00分~21時00分				
開催場所		中央公民館大会議室				
出席者	委員	18人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	2人(本庁地域まちづくりセンター)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開 会 2 議 題 (1) まちづくりを考える懇談会について (2) 中央地区の取り組むテーマについて (3) その他 3 開 会				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(〇 は委員の発言、 △ は事務局の発言)

1 開 会

牛尾会長から開会のあいさつをした。

2 議 題

(1) まちづくりを考える懇談会について

事務局から資料に沿って、改めてまちづくり会議の目的及びまちづくりを考える懇談会の趣旨について説明した。その上で、テーマ(案)の提出者からそれぞれ(案)についての説明がされた後に、令和2年度中央地区まちづくりを考える懇談会の実施有無について議論された。

主な意見・質疑

- 自分の隣の地域は自治会が存在しない空白区域であり、住民に対して様々な情報が行き渡る術がないばかりか、非常時における協力体制が構築できづらいなど課題がある。しかし、空白区域の住民も大切な地域の仲間であり、今後はこうした住民と一緒に、どのような形の協力体制が構築できるのか、また、そのためにはどのような組織を立ち上げたらよいのか、そして、誰がどのような形で旗振りをすればよいのか考えていきたい。自治会が存在する地域については、自治会加入率を高めることが一つの解決の術として挙げられると思うが、より重要なことは自治会という地域コミュニティの基盤となる母体が存在しない地域ではどのような方策を取ることが出来るのかを検討する必要があると感じている。
- 自助、共助、公助という言葉に照らして、まずは地域でできることを整理した上で、行政に対してどこまでならやってもらえるのかということをご提案するのであれば意味のある懇談会になると思う。例えば、ごみ問題の例でいうと、ごみを無断で捨てていくフリーライダー問題が多く集積所で散見されるため、こうした課題解決のために市と地域で役割分担をするなど、いくつかの課題事例を挙げて懇談をしていくことが望ましいと考える。私としては、年に一回の機会なので、こうした内容整理をした上で懇談会は実施すべきと考える。
- 地域の課題で国の所管事案がある場合は、例えば、懇談会を通して市に要望し、市から国に上げてもらうのも一つの手段だと思う。
- 市と地域のやるべきことを整理する案については賛成だが、あまり大きなテーマにするのではなく、身近で取り組みやすいテーマにする方が良いと思う。また、個人的な意見だが、今回提出されたテーマの中で、イチヨウ並木を桜並木に変更するという提案があるが、私としてはイチヨウも風情があるため桜の木のまま残していただきたい

い。JAXA というテーマについても、JAXA は中央地区というよりは、全市的に取り組むテーマのような気もするため、中央地区の課題としては違うと考える。話を戻すが、自助、共助、公助について、まずは自分たちでできることはどこまでかということをしつかりと議論することが重要である。その上で、市に対して何を期待するのかということになるが、では、何を、どのような形で詰めていくのかを具体的にしなければ、懇談会を開催しても話が上手く進まないように思う。

○少し議論とずれるかもしれないが、私としては懇談会を通して、市長自身がどんな相模原市にしたいのか、どんな中央地区にしたいのかを明確にしてもらう会になってもよいと思う。たとえば、今回の提出テーマの中でいえば、市長自身が「中央地区をきれいなまちにしていきたい」と発信してくれれば、それが一つの号令となり、地域住民みんなの進む道が示されるような気がする。なお、懇談会は実施した方がよいと考える。

○歩道の幅に限らず「歩きやすいまちづくり」というのは、地域における共通の課題だと思う。また、あるデータによると中央地区の介護保険の要介護認定率は市内でもトップクラスの認定率となっている。これについては、しっかりとデータ検証をしなければ分からないが、やはりこの地域の中にはそれなりに、身体なりに健康不安を抱えている人がいるのではないかと推測している。つまり、一つの仮説として、中央地区の住民は健康不安を理由に地域活動に参加できない状況があるのだとすれば、逆にいうと、元気な高齢者を増やすことで地域活動の参加者を増やすことができるのではないかと考える。今までは、自治会加入率を向上させるという視点で取り込まれることが多かったが、今後は、このような元気な高齢者を増やすという視点の取り組みを実践していくのも面白いのかもしれない。

○今回の提出テーマの中にはないが、健康器具を公園内に設置するというのをテーマに取り上げたい。健康器具を設置し大人が利用することで、自然と子どもを見守る体制も出来上がるし、先ほど述べられた元気な高齢者を増やすことにも繋がると思う。

○他市の事例と比較しても、相模原市の公園での健康器具設置状況は低いように思う。また、ただ設置するだけでは意味がないので、どこに設置すれば効果があるのかをしっかりと検証する必要がある。その上で、市に対して設置要望などを出すことは有益だと考える。いずれにしても、この件については中央地区公園プロジェクトの中で、中央地区全体のバランスを考えて検討していく予定でいる。

○行政は現在、予算がほとんどない状況なので、地域としても市に対して何かしら要望をする際には選択と集中という考え方を前提として要望しなければならない。つまり、地域内でも市に要望するものに優先順位を付けて対応していくということを心がけた方がよい。

○私の中では環境の問題が一番だと思う。自治会のない空白地域の課題については、課題の範疇が広すぎてしまい、まちづくりを考える懇談会では難しいと感じる。歩きやすいまちづくりを進めていくなどのテーマの方がまちづくりを考える懇談会に適し

ていると考える。

- 自治会加入率の件について述べると、自治会員をいかにして増やすかというよりも、脱会者をいかに引き留めるかということの方が重要だと思う。こうした課題の解決策の一つとして、たとえば、ごみ袋を有料化した中で、自治会員については市からの補助を受けて安く配布するなどの対策が取れないものかということをして市に対して提案するのもありだと思う。
- 先ほど会長から自治会加入に対する中央地区自治会連合会の明確な方針がまだ決まっていないという話があったが、これは今後も決まるものではないと思う。だからこそ、途中経過として、市内ワースト1の自治会加入率の中央地区を市がどのようにサポートをしてくれるのかを確認する懇談会にしてもよいのではないか。
- 現状、相模原市の財政状況はひっ迫しており、これまでの経験上、市に何かを提案したところで、お金が掛かる要望については実現が困難と認識している。
- 私の中でも中央地区としての最大の関心事は市内ワースト1の自治会加入率であり、皆もこの点は共通していると思う。そして、この解決策としては、コミュニティの強化、きれいなまちづくり、ごみの問題等があり、私たちはこれに対して、このような取り組みをしているということを示し、では市は何をしてくれるかということを質問すればまとまると考える。
- 一つのまとめ方として、懇談会は開かないが、市に対して問題提起は行うという考え方もある。

結果

令和2年度の中央地区まちづくりを考える懇談会については、テーマを十分に議論する時間的猶予が少ないことから、出席者の多数の賛成により開催を中止することに決定した。また、懇談会中止の代わりに、今年度の中央地区まちづくり会議では、今回提出テーマ候補として挙げられた、きれいなまちづくり、ごみ問題、コミュニティの希薄化の問題を中心に議論し、来年3月末を目途に検討内容をまとめることとなった。

(2) 中央地区の取り組むテーマについて

倉澤委員から資料に沿って、中央地区公園プロジェクトの概要について説明を行い、特に質疑はなかった。

(3) その他

- ・倉澤委員からちゅうおうくらしねっとへの記事掲載依頼の募集が呼びかけられた。

3 閉 会

第2回中央地区まちづくり会議(10月14日開催)出席委員名簿

	氏名	役職	選出団体名等	出欠
1	牛尾 良一		中央地区自治会連合会	出席
2	中川 清一		中央地区自治会連合会	欠席
3	徳田 文夫		中央地区社会福祉協議会	出席
4	根岸 泰子		中央地区民生委員児童委員協議会	出席
5	八木 憲哉		中央地区民生委員児童委員協議会	出席
6	大沼 眞作		中央地区老人クラブ連合会	欠席
7	岡野 博		中央地区青少年健全育成協議会	出席
8	松田 正則		中央地区健康づくり普及員協議会	出席
9	東使 敏二		中央地区防犯協会	出席
10	守屋 守		交通安全協会	出席
11	岩下 孝二		中央地区連合自主防災隊	欠席
12	松本 勇作		中央小学校PTA	出席
13	梅林 巖		弥栄小学校PTA	欠席
14	佐藤 匠		富士見小学校PTA	欠席
15	岡本 和茂		中央公民館	出席
16	浦上 裕史		中央地区内商店街	出席
17	澤畔 正裕		中央高齢者支援センター	出席
18	秋葉 秀二		公募委員	出席
19	井上 久		公募委員	出席
20	倉澤 良明		公募委員	出席
21	小澤 隆宏		公募委員	欠席
22	瀬川 晴三		公募委員	欠席
23	高橋 征彦		公募委員	出席
24	鳥海 千秋		公募委員	出席
25	中里 良治		公募委員	出席